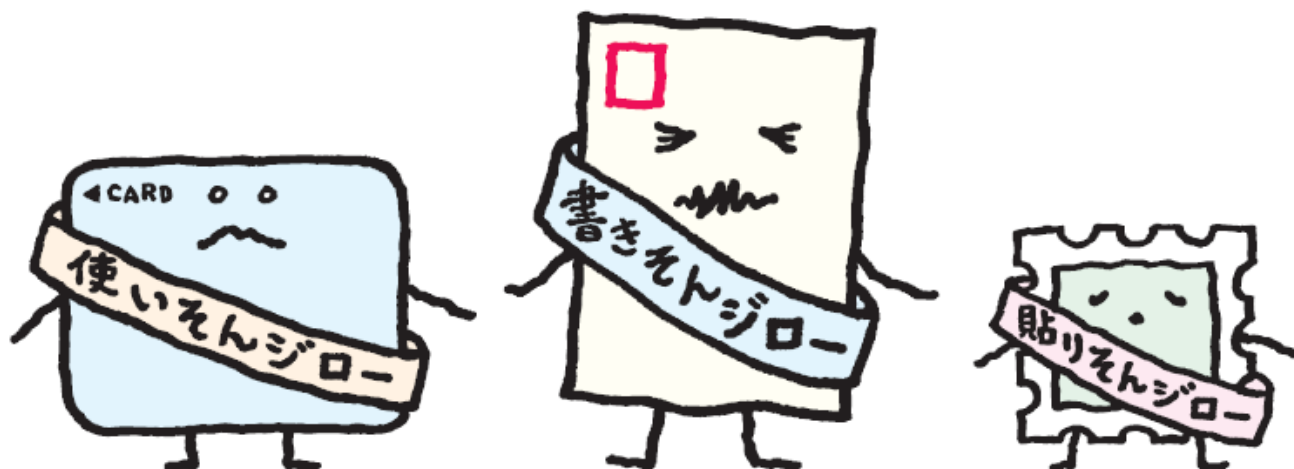


# 書きそんじハガキ・キャンペーン2019 手引き



〈ご確認ください点〉

## ● ハガキを切手に交換し、ご送付お願いします。

- アンケートと掲載誌（新聞や市報など）のご提出をお願いします。
- 昨年度制作したDVDおよび教材も引き続きご活用いただけます。P5をご参照いただき、適宜ダウンロードをお願いします。
- 事務経費（助成金）3,000円は2019年2月末までにお振込みいたします。

〈2019年（平成31年）年賀状について〉

- 52円から62円に値上がり
- 2019年4月20日（土）に第2回目のお年玉抽選あり



公益社団法人  
日本ユネスコ協会連盟

# 96万枚以上のハガキ（タンス遺産）達成！ ※ 約4516万円の寺子屋募金に相当

昨年の書きそんじハガキ・キャンペーンも、地域ユネスコ協会の皆さまから多大なるご協力をいただきました。

2017年12月～2018年10月の約1年間に集まった書きそんじハガキをはじめとする「タンス遺産」は**約96万枚**で、**4,516万円以上**の募金に相当します。

今年も書きそんじハガキ・キャンペーン応援キャラクター「書きそんじロー」をはじめとするタンス遺産3兄弟は、皆さまから大変ご好評をいただき、キャンペーンを盛り上げていきます。

1989年に開始した世界寺子屋運動は、来年（2019年）に**30周年**を迎えます。皆さまのご支援のおかげで、これまでに130万人以上の人々が寺子屋で学ぶことができました。

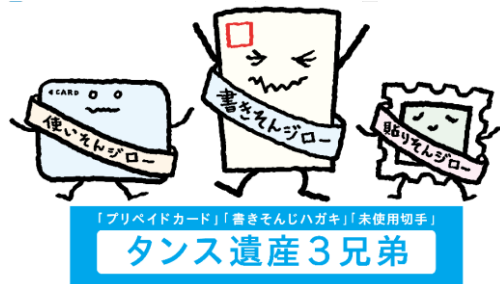
しかし、世界には、未だに学校に行けない子ども約6,100万人、読み書きできない大人（15才以上）は7億5,000万人もいます。

平和な希望の未来を拓くために必要なのは教育です。世界を平和に変えていくために、今年もユネスコ会員みんなで力を合わせ、書きそんじハガキ回収に取り組みましょう！

# 目次

	ページ
1. 概要.....	2
① スケジュール	
② 今年のキャンペーンについて	
③ グッズの使用法	
2. ハガキを回収したら.....	9
【重要】 日ユ協連への送付方法とお願い	
3. 提出をお願いしたい書類.....	10
※集まったハガキと一緒に送付お願いします。	
資料1 アンケート P 10	
資料2 感謝状申込書 P 11 (感謝状をご希望の場合)	
4. 書きそんじハガキキャンペーンQ&A.....	12
5. ご参考.....	15
① 書きそんじハガキを多く集めるためのコツ	

ぼくたちは書きそんじロー、貼りそんじロー、使いそんじロー。3人あわせてタンス遺産3兄弟。今年も書きそんじハガキキャンペーンを盛り上げていくよ。みなさんの書きそんじハガキや未使用切手、プリペイドカード待ってまーす。



# 1. キャンペーン概要 ①スケジュール

2018年

■11月1日 年賀状発売

お申込みいただきましたユネスコ協会に事務経費（助成金）3,000円をお振込みします。

地域の広報誌や学校、公共施設、回覧板などで参加を広く呼びかけましょう。

■12月1日～

書きそんじハガキ強化キャンペーン開始

学校や公共施設など、ご協力いただける方々にチラシやポスターなどを配布。

新聞やマスコミなどの報道関係者に情報を流してもらいましょう。



■12月中旬～1月初旬

プレスリリースを流す

2019年

■1月20日 お年玉付き年賀ハガキ、抽選発表！

抽選発表後は、回収の狙い目です。この日前後に余ったハガキ回収の呼びかけを新聞に掲載されると効果的です。

■2月以降

ハガキを切手にかえて、日ユ協連に送付する。

あわせて、アンケート（P10）、感謝状申込書（P11）、新聞や市報への掲載誌を同封お願いします。

郵便局で**1,000円切手**に交換をお願いします。

■4月20日 第2回抽選発表

報告書等のご提出をお願いします。

■5月31日 報告書のめ切  
書きそんじハガキ強化キャンペーン終了

日ユ協連への送付方法・注意点については、P18～21をご参照ください。

# 1. キャンペーン概要 ②今年のキャンペーン

## 目標：2019年5月末までに**100万枚**

アフガニスタン

高い非識字率（農村女性は99%の地域も）  
いまだ紛争・テロが続く

<2019年>  
寺子屋1棟（カブール県バグラミ郡）  
識字など学習者 975人  
教員等能力開発 50人

ネパール

最低カーストの底上げ  
不利な立場の女性支援

<2019年>  
寺子屋1棟（中央ネパール南部）  
識字など学習者 2,700人 教員等研修 150人

カンボジア

農村と都会の格差拡大  
取り残された人びと

<2019年>  
寺子屋1棟  
識字など 1,200人・教員等能力開発 520人

ミャンマー

高い中途退学率  
病気や犯罪のリスクにさらされる若者たち

<2019年>  
識字など 480人・教員等能力開発 200人

**2019年度は、寺子屋3棟 約 6,000人以上に学びのチャンスをも！**

例：寺子屋建設費 アフガン約720万円、カンボジア約500万円

（※運営、人件費を含まない実費のみの費用です。）

- 未使用切手
- プリペイドカード（QUOカード、図書カードなど）
- 図書券
- 収入印紙
- 各種金券（おこめ券、旅行券、株主優待券、その他の商品券）

書きそんじハガキ



未使用切手



プリペイドカード



今回のキャンペーンでは、昨年に引き続き、ハガキ以外にも切手やプリペイドカードも積極的に集めてまいりますので、ぜひ呼びかけをお願いします。

※年賀ハガキが値上がりします。  
52円 → 62円

# 1. キャンペーン概要 ③グッズの使用法

今年のキャンペーンでは、以下3点をご用意しております。

## 1) ポスター

A3タイプの大きさです。



下記の空白は貴協会名、連絡先、住所をご記入いただくスペースです。

「書きそんじハガキ・キャンペーン2019 手引き」、「書きそんじハガキ・キャンペーン2018成果報告書（2017年度）」、感謝状申込書、アンケートは、**ホームページ（会員ページ）からダウンロード可能ですので、ご活用ください。**

<http://unesco.or.jp/support/member/>

※11月下旬頃からダウンロード可能です

## 2) 回収ボックス

組み立ててお使いいただける紙製のボックスです。



## 3) チラシ

A4の四つ折りチラシ。切り取ると封筒になってハガキを入れることができます。



# 1. キャンペーン概要 ④ 昨年のグッズ（映像・教材）

昨年のキャンペーンで制作した「映像」「教材」は、当連盟ホームページからダウンロードできます。引き続き、ご活用ください。

<http://www.unesco.or.jp/terakoya/kakisonji2018/>

2018年12月16日まで

※詳しくはお問い合わせ

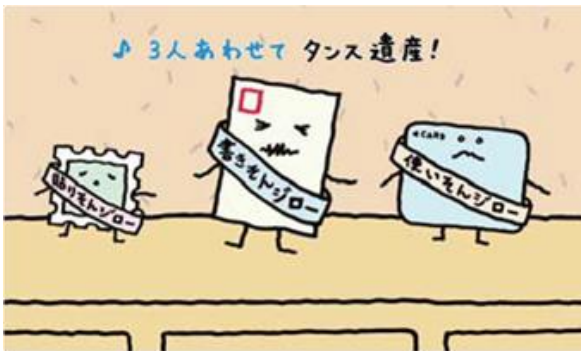
<http://www.unesco.or.jp/terakoya/kakisonji2019/>

2018年12月17日から（予定）

合わせてください

## 【キャンペーン応援キャラクターCM】

書きそんじハガキキャンペーン応援キャラクター“タンス遺産3兄弟”が登場するCMです。（60秒）



書きそんじハガキの使われ方（寺子屋現地の情報）もご紹介しております。



※上記CM画像は昨年度版です。

## 【書きそんじハガキキャンペーン教材】

“書きそんじハガキがどのように使われているのか”  
“寺子屋ってどんなところなのか”  
といった質問を協力者の方からよく聞きます。

そのような質問にお答えする教材（説明資料）を制作しました。寺子屋の最新情報も載せています。4）のタンス遺産ダンスムービーとセットでお使いいただけます。

出前授業でもお使いいただけるように、写真を大きくし、シナリオをつけたので、誰でも説明することができます。



出前授業で放映



イベントで放映

学校内、市役所内や、地元のケーブルテレビなどで放映していただくなどして、ぜひ皆さんにお知らせください。

## 2. ハガキを回収したら

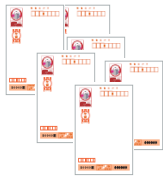
【重要】 日ユ協連への送付方法とお願い

### ポイント 1

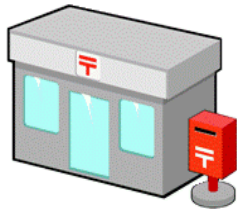
回収したハガキは最寄りの郵便局で切手に交換してください。

※1000円切手が望ましいです。ご協力お願いいたします。

ハガキ



郵便局



切手



### ポイント 2

報告書は必ずご提出をお願いいたします。以下3点を日本ユネスコ協会連盟事務局にお送りください。

1. 切手

2. アンケート (P10)

3. 掲載誌

市報や新聞に本キャンペーンについて掲載されましたら、コピーをご提出お願いします。

4. 感謝状申込書 (P11)

アンケートと感謝状申込書は会員ページから

ダウンロード可能です。(11月下旬以降を予定)

<http://unesco.or.jp/support/member/>

郵便局で切手に換えて、「ゆうパック」着払い(1回に限り)でお送りいただけますが、郵送料をご負担いただけるとたいへん助かります。

### 【送付先】

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命ビル12F

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 書きそんじハガキ係





### 3. ご提出をお願いしたい書類 資料2 感謝状申込書

必要事項を記載いただき、本申込書を日本ユネスコ協会連盟 事業部宛に

FAX (03-5424-1126) お願いします。

感謝状（A4サイズ）は貴協会宛てに一括でお送り致します。

大変お手数ですが、宛名をご記入の上、ご協力いただいた団体様・学校様などにお渡し  
いただきますよう、お願い申し上げます。

※恐れ入りますが、お宛名は、貴協会でご記載をお願いします。

依頼日 201 年 月 日

到着希望日 201 年 月 日

団体名 \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

送付先住所  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

電話/E-mail \_\_\_\_\_

寺子屋感謝状 \_\_\_\_\_ 枚



【寺子屋感謝状イメージ】

## 4. 書きそんじハガキ・キャンペーンQ&A

よくある質問をまとめてみました。

<受け付けているものについて>

Q 1. 書そんじハガキとは何ですか？

**ポストに投函されていない未使用の郵便ハガキ（切手が含まれた官製ハガキ）のことです。**

年賀はがきの場合、消印がありませんが、投函されたものは書きそんじハガキになりません。「宛先不明」や「不明により不着」と書いてあるハガキも同様になりません。

Q 2. 書きそんじハガキ以外にも募金になるものはありますか？

**未使用切手、図書カードなどのプリペイドカード、図書券、株主優待券などの商品券も募金になります。交換した切手とともにお送り下さい。**

Q 3. 使用済み切手や衣料品は回収していますか？

**使用済み切手や衣料品は現金化が難しいので、回収していません。**

Q 4. 使いかけのテレホンカードやプリペイドカード、図書カードは受け付けていますか？

**未使用のものを受け付けております。  
申し訳ありませんが、使い途中のものは受け付けられません。**

Q5. 外国切手は受け付けていますか？

**申し訳ありませんが、受け付けておりません。**

これであなたも  
書きそんじハガキマスター!!



<キャンペーングッズや送付方法について>

Q 6. 書きそんじハガキ回収箱は指定のものを使わなければいけませんか？

**各ユネスコ協会で工夫を凝らしてお作りいただいで結構です。**

Q 7. 現金をはがきと一緒に「ゆうパック」で送ってもいいですか？

**現金は、「ゆうパック」では送れません。別途、所定の振込票（手数料不要）を使って郵便局からお振込みください。ご希望の場合には、ご連絡いただければ幸いです。**

Q 8. 回収したはがきはどうやって送りますか。

**郵便局で切手に換えて、「ゆうパック」着払いで送ってください。**  
送付の際、切手に交換した際のレシートのコピーを添えて、1回でお送り下さい。なお、回収した切手等から郵送料をご負担いただけますと、たいへん助かります。

Q 9. 協力団体や学校が直接日ユ協連にハガキを送る場合も着払いにしてよいでしょうか？

**原則として、ユネスコ協会で取りまとめてください。**

ただし、多数のハガキの場合は、個別にご相談下さい。

Q 10. 協力団体・学校などへの感謝状はいつ発行してもらえますか？

**「感謝状申込書」（P11）をご記入いただき、申込書を受け取りましたらお送りします。当連盟HPからもダウンロードできます。**

なお、お手数ですが感謝状の「宛名」は貴協会にてご記入下さい。

Q 11. 活動費はいつ振り込まれますか？

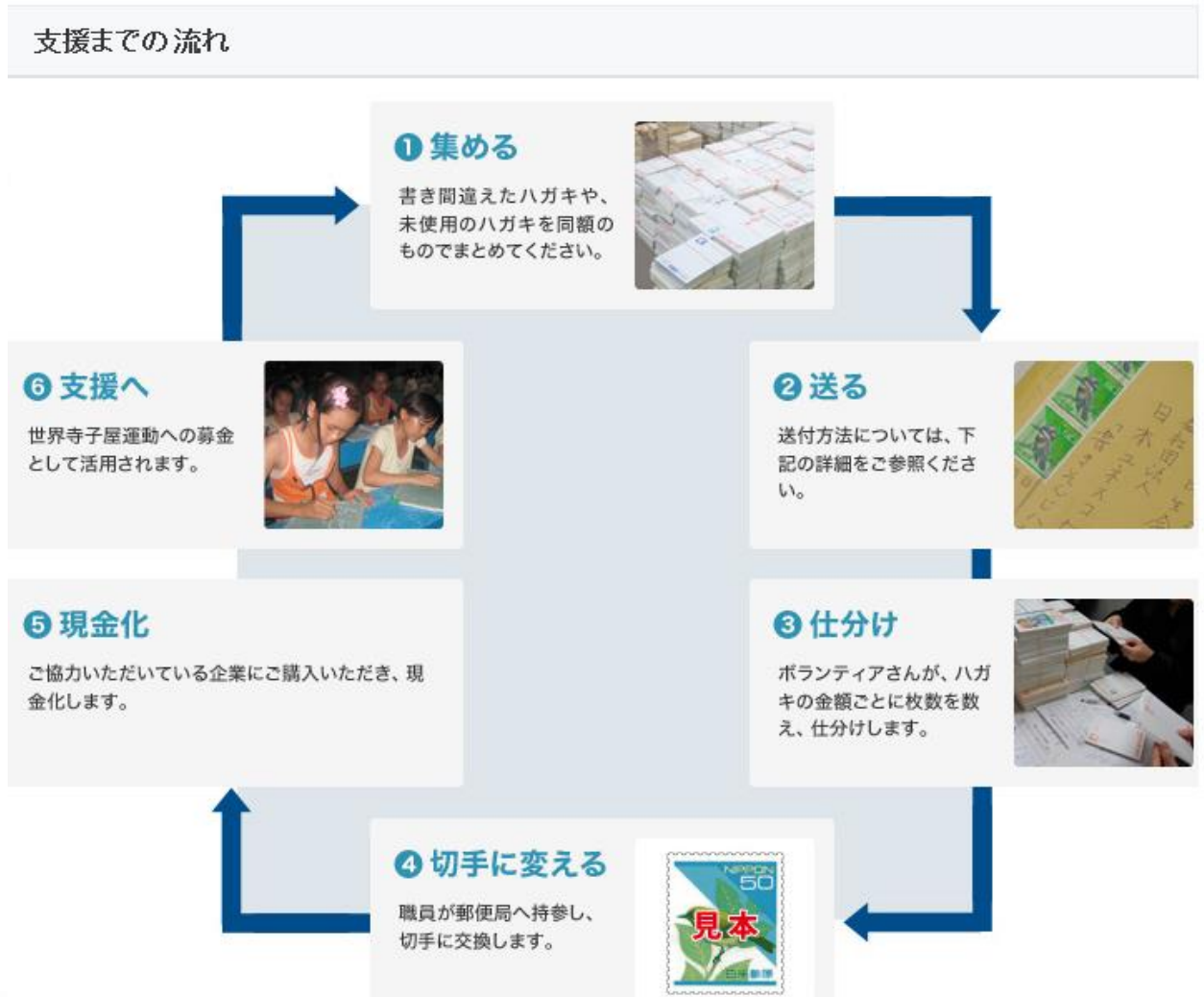
**2019年2月末日までにお振込みします。**

なお、添付書類に不備等があれば、個別に連絡させていただきます都合上、入金が遅れる場合があることをご了承ください。

Q 1 2. 送付した枚数と日ユ協連から送られてくる受領枚数が違うのはなぜですか？

切手部分が汚れていたり、消印が押されているもの（年賀状で投函してしまったもの）が混ざっていることがあるので、枚数が違うことがあります。

Q 1 3. ハガキはその後どのようにして、募金になるのでしょうか。下記の図をご参照ください。



©Dentsu



©Dentsu

回収方法に困ったら、日ユ協連に聞いてみよう！

# 5. [ご参考] 書きそんじハガキを多く集めるコツ

## ■ハガキを多く集めるコツ

キャンペーンに参加したユネスコ協会に、どんな工夫をしているかアンケートにご協力いただいた。その中から、効果的な方法を以下に紹介する。今年のキャンペーンではぜひ参考にしてほしい。

### ①マスコミ（新聞、市広報誌、ラジオ、ローカルテレビなど）に取り上げてもらった。

#### 広報活動で活用したメディアの種類：

- ・新聞
- ・ラジオ
- ・市報
- ・タウン誌
- ・学校の掲示板
- ・講演会・イベント開催時（チラシ配布）
- ・地元のフェスティバルに参加時（チラシ配布）
- ・企業への封書にチラシを同封

### ②小中学校へグッズを送った、直接出向いて説明した。

#### 回収ボックスやポスターの設置をお願いした先：

- ・学校関連（幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校、特別支援学校、教育委員会、校長会等）
- ・公共施設（公民館、役所、病院、ロータリークラブ、文化施設、道の駅、ショッピングセンター、サービスステーション等）
- ・企業・関連団体

### ③回収後の結果報告やお礼を充実させた。

- ・小学校、キャンペーン協力へのお礼案内を市報に掲載した。
- ・タウン誌に今年度の結果報告掲載を依頼している。数年前の記事を頼りに送ってくれる方もいた。
- ・学校に訪問し、委員会や児童会、生徒会で取り組んでもらった。4月に感謝状を各校に届ける予定。その際昨年同様新聞社を呼ぶ。
- ・回収箱付近にポスターや昨年度報告書のコピー、感謝状コピーを掲載。
- ・書きそんじはがきを受け取る際、感謝状とともに記念写真を撮り、今後のPRに使用する。

## ■成果のあったユネスコ協会では(報告書等より)

### 沖縄県ユネスコ協会

県庁の全80課、県内小・中・高等学校全校に協力を依頼。ユネスコ協会HPや新聞掲載などを通じてメディア広報にも力を入れている。また企業にも呼びかけており、旅行会社や銀行は協力を得やすい。

広範囲に協力を依頼しているため年々参加人数が増えており、900部ほどのグッズを送付している。

### 土浦ユネスコ協会

市広報誌、市外広報誌、市HP、ユネスコ協会HPなど多くのメディアに掲載し、公民館8カ所、図書館オープンスペース、市役所総合受付と人の目につきやすい場所にグッズを設置している。

昨年とはまたま切手のコレクションを寄贈して下さった方が数人いたようだが、キャンペーン情報の掲載やグッズの設置場所など周知の工夫を凝らした成果であると考えられる。

## ■その他、効果があつた呼びかけ方法

### <児童生徒が活動している>

- ・地区内全校に呼びかけた。生徒がJAIに赴き集めている。（石見地区ユ協）
- ・参加校約20校。受取時は各地区の理事が感謝状を渡している。児童生徒に協力してもらおうとよく集まる。（江刺ユ協）
- ・総合学習の時間を利用して5年生時から2年間書きそんじハガキを集めていたものを寄付してくれた。（江別ユ協）
- ・ユネスコスクールに会長からグッズを手渡し、協力を依頼した。（橋本ユ協）
- ・市内学校へ出前授業をし、14校27クラスに呼びかけた。（いわきユ協）

### <周知している範囲が広い（学校、役所を除く）>

- ・ケーブルテレビ、世界遺産センター、集会施設、観光ガイドの会。その他枝分かれ式に広がっている。（石見地区ユ協）
- ・新聞社。広告費は高いため記事を掲載。（江刺ユ協）
- ・一般市民も参加している講演会で呼びかけた。（いわきユ協）
- ・地域の回覧板でも回覧している「学校だより」にキャンペーンの情報を掲載することで市内全ての人に呼びかけた。（舞鶴ユ協）
- ・事務局がある県庁の広報活動が活発。広報担当に申請するとテレビ、新聞、ラジオに出演等でき広範囲に呼びかけられる。（鹿児島ユ協）
- ・毎年書きそんじはがきキャンペーンのチャリティーコンサートを実施している。出演者100名、観覧者400名。パンフレットにチラシ等つけることで周知し、コンサート当日に回収している。（徳之島ユ協）

